
広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン

～住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現～

(概要版)

平成30年3月

呉市

目 次

1	ビジョン策定の趣旨	P 1
2	連携中枢都市圏及び構成市町の名称、計画期間	P 2
3	圏域の特長と課題	P 3
4	圏域の中長期的な将来像	P 4
5	施策体系図	P 5
6	将来像の実現に向けた具体的取組	P 6
7	成果指標	P 12
8	推進体制	P 14

1 ビジョン策定の趣旨

(本編 P 1)

- 人口減少・少子高齢化の急速な進展、地方から大都市圏への人口流出など地方公共団体を取り巻く社会情勢はより一層厳しさを増しており、地方公共団体はそれぞれが有する地域の魅力と特色を最大限に生かした独自の取組を進めることにより、地方創生の実現に取り組んでいます。
- 連携中枢都市圏は、こうした地方公共団体単独の取組を近隣の公共団体が連携して取り組んでいくことにより相乗効果を生み出し、人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある地域経済を維持し、住民が安心して暮らし続けることができる地域社会の実現を目指す制度です。
- 本ビジョンは、こうした地域社会の実現に向けての指針として、圏域が目指す将来像とその実現に向けて市町が連携して取り組む具体的な施策をとりまとめたものです。

2 連携中枢都市圏及び構成市町の名称、計画期間

(本編 P 1～P 4)

(1) 連携中枢都市圏の名称

広島中央地域連携中枢都市圏

(2) 構成市町の名称等

呉市、竹原市、東広島市、江田島市、海田町、熊野町、坂町及び大崎上島町の4市4町

▼ 市町の位置、人口及び面積



市町名	人口	面積
呉市	228,552 人	352.80K m ²
竹原市	26,426 人	118.23K m ²
東広島市	192,907 人	635.16K m ²
江田島市	24,339 人	100.70K m ²
海田町	28,667 人	13.79K m ²
熊野町	23,755 人	33.76K m ²
坂町	12,747 人	15.69K m ²
大崎上島町	7,992 人	43.11K m ²
合計	545,385 人	1,313.24K m ²

資料:H27 国勢調査, H28 国土地理院

(3) 計画期間

平成30年度から平成34年度までの5年間

3 圏域の特長と課題

(本編P21)

(1) 圏域の特長

- ア 濑戸内海と山々に囲まれた自然豊かな地域
- イ 造船、鉄鋼、自動車、電気機械などに代表されるものづくり産業の集積
- ウ 国の研究機関、大学など学術研究機関の集積
- エ 海軍ゆかりの建造物、歴史・文化が漂う伝統的な町並み
- オ かき、かんきつ類、地酒、筆など魅力的な地域資源

(2) 圏域の課題

- ア 人口減少・少子高齢化対策
- イ ものづくり産業の集積を生かした産業の更なる活性化
- ウ 新製品・新技術開発等への支援による新産業の育成
- エ 観光客の周遊の促進
- オ 外国人観光客の誘客、受入態勢の整備
- カ 救急医療等の維持・確保
- キ 持続可能な行政サービスの確保
- ク 交通ネットワーク機能の維持・強化

4 圏域の中長期的な将来像

(本編P22～P23)

圏域は、圏域が有する多彩な魅力を近隣市町が共有し、更に磨きを掛けるとともに、市町が抱える様々な課題の解決に向けて連携して取り組んでいくことにより、人口減少・少子高齢社会にあっても活力ある地域経済を維持し、住民が「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現」を目指します。

圏域が目指す将来像

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域社会の実現」

～歴史と技術を未来へつなぐ広島中央地域～

圏域の目指す将来像を実現していくための三つの圏域づくり

ア 活力があり、働きやすい圏域づくり ～圏域全体の経済成長のけん引～

イ 安心・安全で、便利な圏域づくり ～高次の都市機能の集積・強化～

ウ 誰もが暮らしやすい圏域づくり ～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～

将来の人口目標

平成52年

圏域人口

486,000人

5 施策体系図

(本編P27～P28)

◇ 三つの圏域づくり

ア 活力があり、働きやすい
圏域づくり

～圏域全体の経済成長のけん引～

イ 安心・安全で、便利な
圏域づくり

～高次の都市機能の集積・強化～

ウ 誰もが暮らしやすい
圏域づくり

～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～

◇ 基本方針

- ◇ 圏域の特長であるものづくり産業の集積や学術研究機関の集積を生かし、新製品・新技術の開発、医工連携の推進、中小企業への支援、特産品のPR等を行うことにより、地域経済の活性化を図ります。
- ◇ 観光資源の更なる魅力向上と観光資源のネットワーク化を図ることにより、圏域の観光客の増加と周遊性の向上を図ります。

- ◇ 高度医療機関が集積する圏域の特長を生かし、ハイレベルな救急医療機能を確保していきます。
- ◇ 幹線道路や公共交通のネットワーク機能を維持・強化していくことにより、市町相互の連携を強化し、利便性の高いコンパクトな圏域を形成していきます。

- ◇ 高齢化率が高い圏域の特性を踏まえ、健康づくりや高齢者の自立支援の推進など高齢者が元気で活躍できる地域社会の実現を目指していきます。
- ◇ 圏域住民同士の交流や圏域の将来を担う人材の育成を推進していきます。
- ◇ 公共施設の相互利用や事務の共同化・合理化等を推進することにより、持続可能な行政サービスの実現を目指していきます。

6 将来像の実現に向けた具体的取組

(本編P29～P47)

ア 活力があり、働きやすい圏域づくり

事業名	事業内容	連携市町合計事業費(千円)	
		H30年度	5年間概算
(ア) 産業振興プロジェクト			
①経済成長戦略会議等運営事業	産学官民で構成する経済成長戦略会議を設置し、圏域全体の経済成長をけん引する施策を検討します。	304	1,520
②産業支援機関等の連携による経済活性化事業	くれ産業振興センターのコーディネーター等による相談事業、橋渡し等の事業対象範囲を圏域全体へ拡大することにより、圏域内の異業種交流やビジネスマッチング等を進め、新たな事業や新製品開発を推進することにより圏域経済の活性化を図ります。	80,200	401,000
③雇用促進事業	圏域全体を対象とした各種セミナーの開催や就職ガイダンスへの出展支援等を行います。	0	53,140
④医工連携の推進	圏域全体で医工連携の取組を推進するため、圏域内の事業者を対象とした研修会や講習会を開催するほか、圏域市町における医工連携の取組を共有し、情報交換を行います。	0	未定
⑤まるごとっぽんブース等による特産品販売・PR	「まるごとっぽん」の「おすすめふるさと」ブース等に圏域で出展するとともに、同館で開催されるイベントへの共同参加により、圏域の特産品の販売やPRを行います。	6,312	31,560
⑥ふるさと納税を活用した圏域特産品のPR	ふるさと納税の返礼品として、圏域市町の特産品から2品を選べる「連携中枢都市圏セレクトコース」を新たに設け、圏域の魅力発信を図ります。	0	0

事 業 名	事 業 内 容	連携市町合計事業費(千円)	
		H30 年度	5年間概算
(イ) 観光振興プロジェクト			
①観光拠点エリア魅力向上事業	呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）を中心とした呉市宝町周辺地区の観光拠点としての魅力向上を図るとともに、くれ観光情報プラザにおける圏域の観光・イベント情報の発信、瀬戸内海を生かしたクルージングルートや観光地を巡るツアーの造成等、圏域の観光資源のネットワーク化に取り組むことにより、呉市宝町周辺地区に訪れる観光客を圏域全体への周遊へつなげていきます。	2,712	未定
②戦略的広域観光プロモーション	圏域全体の認知度向上を図るため、圏域の魅力ある観光資源の発掘・発信をするとともに、首都圏等における観光キャラバンや広域連携イベントを開催することにより圏域の魅力をPRしていきます。	7,365	未定
③インバウンド観光の推進	外国人観光客の誘致を図るため、圏域の魅力ある観光資源の発掘・発信をするとともに、受入環境の整備に取り組みます。	11,020	未定

イ 安心・安全で、便利な圏域づくり

事 業 名	事 業 内 容	連携市町合計事業費(千円)	
		H30 年度	5年間概算
(ア) 医療体制維持・充実プロジェクト			
①広域的な救急医療を担う病院への支援	圏域全体の救急医療機能の強化に向けて、圏域市町が連携して取り組みます。	77,790	388,416
(イ) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト			
①幹線道路の整備促進	広島県中央地域振興対策協議会や各道路建設促進期成同盟会の要望活動等を通じて、圏域市町が連携して幹線道路の整備促進に取り組みます。	3,257	17,885
②JR呉線の機能強化に向けた取組	JR呉線複線化等期成同盟会等の活動を通じて、圏域市町が連携してJR呉線の利用促進等に取り組みます。	1,224	11,952

ウ 誰もが暮らしやすい圏域づくり

事 業 名	事 業 内 容	連携市町合計事業費(千円)	
		H30 年度	5年間概算
(ア) 長寿・健康づくりプロジェクト			
①ウォーキングによる健康づくりと交流促進	各市町で実施しているウォーキング大会やノルディックウォーキング大会、各市町が設定しているウォーキングコース等を相互にPRすることにより、自市町以外の住民の参加・利用を促します。	300	4,300
②スポーツ施設の相互利用、スポーツ情報の発信	圏域内のスポーツ施設の相互利用を推進するとともに、圏域内のスポーツ施設情報やスポーツ大会、健康づくりを目的としたイベント情報等を共有し情報発信していくことにより、スポーツを通じた圏域住民の交流促進とスポーツ振興を図ります。	0	未定
(イ) 地域振興プロジェクト			
①農水産物のブランド化・PR・販路拡大の推進	連携市町が共同で各種事業を実施することで、圏域農水産物の魅力をより一層高めて販路を拡大するとともに、単独では解決しづらい課題の解消に取り組みます。	0	未定
②公共交通の維持・確保に向けた検討	生活航路や生活バス等について、現状・課題等を情報共有し、利用促進策や路線維持に向けた取組を検討します。	0	未定
(ウ) 安心まちづくりプロジェクト			
①災害時における包括的な相互応援協定	圏域市町と災害時の相互応援に関する協定を締結し、圏域全体の防災体制の強化を図ります。	4,400	13,212

事 業 名	事 業 内 容	連携市町合計事業費(千円)	
		H30 年度	5年間概算
(イ) 交流促進プロジェクト			
①文化・観光施設等の相互利用の促進	圏域内に所在する文化・観光施設等の入館料の減免基準を圏域内住民に適用することにより、圏域住民の文化芸術の振興に寄与するとともに交流人口の増加を目指します。	300	1,500
②圏域まちづくり大学の開催	各市町の行政施策やまちづくり団体等の取組について、その背景、内容、実施のメリットや課題等を公開し、他地域での活用や今後の圏域間連携の可能性について検討します。	424	2,120
③移住促進宿泊助成	広島県が実施している移住希望者の事前調査に係る「片道交通費支援制度」と連携し、圏域に宿泊する者に対して宿泊費を上乗せ支援することにより、広島中央地域の訪問機会を増加させ、移住定住につなげていきます。	400	1,600
④婚活イベントの開催	圏域内の市町が取り組んでいる婚活イベントを相互にPRするとともに、テレビ番組誘致も視野に入れた共同での婚活イベントを開催します。	539	18,219
⑤圏域版イクボス・イクメンプロジェクト	圏域の「イクボス同盟ひろしま」のメンバーなどを取材し、これらをリレートーク形式でまとめた冊子を発行し、圏域内の市町で配布することにより、圏域全体の子育てしやすい環境整備に取り組みます。	0	841
⑥圏域情報誌の発行	圏域のイベント情報や特産品、文化・観光情報等を取りまとめた情報誌を発行し、ひろしま夢ふらざや圏域内の主要駅、公共施設等に配置することにより、圏域全体の一体感の醸成や圏域内住民の交流促進及び圏域外への情報発信を図ります。	2,300	11,500

事 業 名	事 業 内 容	連携市町合計事業費(千円)	
		H30 年度	5年間概算
(オ) 次世代人材育成プロジェクト			
①保育士確保事業	圏域で不足している保育人材を確保するため、呉市が実施する「保育士確保事業」の対象を圏域全体へ拡大し、有資格者の復職を支援します。	300	1,500
②大学等と医療・福祉法人等による奨学金制度の検討	圏域の医療・福祉法人が卒業後の圏域内の同法人事業所への就職を条件として、学生へ奨学金を拠出し、就職して一定期間を経過すれば奨学金返済を免除する制度の創設を検討します。	0	16,000
(カ) 行政サービス機能向上プロジェクト			
①火葬場の広域利用	呉市内の火葬場について、圏域住民が使用する際の使用料を市内住民と同額まで引き下げることにより、圏域住民の生活関連機能サービスの向上を図ります。	14,801	74,005 ※事業費は、呉市減収相当額。
②公共施設の相互利用等の検討	圏域内の公共施設の相互利用を進めながら、サービス内容及び水準の適正化に向けた研究を行います。	0	未定
③健康診査等に係る電話受付等事業	健康診査等の受付業務において、各市が連携して電話等による受付業務や受診勧奨業務を共同で実施し、住民が申し込みやすい環境を整えます。	438	45,438
④事務の共同化・広域連携	広島県が進めている行政事務の連携・補完の取組等と歩調を合わせ、社会福祉法人監査事務等の困難事務について圏域市町で連携・補完する取組を進めます。	0	0
⑤職員研修の広域参加	圏域内市町の行政職員のスキルアップを図るため、呉市が実施する「課程外研修」への広域参加を推進します。	1,200	6,000

7 成果指標

(本編P 4 8)

- 三つの圏域づくりを進めるための経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び生活関連機能サービスの向上のそれぞれの施策について進捗管理を行うとともに、有効性を検証するため施策区分ごとに成果指標（KPI：重要業績評価指標）を設定します。

区分	成果指標(KPI)														
	項目	基準値	目標値												
活力があり、働きやすい圏域づくり～圏域全体の経済成長のけん引～															
(1) 産業振興プロジェクト															
<table border="1"><tbody><tr><td>経済成長戦略会議の設置</td><td>-</td><td>会議の設置</td></tr><tr><td>圏域内の企業からの相談・橋渡し件数</td><td>H28年度:2,815件</td><td>H34年度:3,378件</td></tr><tr><td>セミナー等への参加求職者(事業者)数</td><td>-</td><td>H34年度: 270人</td></tr><tr><td>「おすすめふるさと」ブース売上高</td><td>H28年度:4,955千円</td><td>H34年度:5,946千円</td></tr></tbody></table>				経済成長戦略会議の設置	-	会議の設置	圏域内の企業からの相談・橋渡し件数	H28年度:2,815件	H34年度:3,378件	セミナー等への参加求職者(事業者)数	-	H34年度: 270人	「おすすめふるさと」ブース売上高	H28年度:4,955千円	H34年度:5,946千円
経済成長戦略会議の設置	-	会議の設置													
圏域内の企業からの相談・橋渡し件数	H28年度:2,815件	H34年度:3,378件													
セミナー等への参加求職者(事業者)数	-	H34年度: 270人													
「おすすめふるさと」ブース売上高	H28年度:4,955千円	H34年度:5,946千円													
(2) 観光振興プロジェクト															
<table border="1"><tbody><tr><td>圏域の入込観光客数</td><td>H28年:618万人</td><td>H34年:680万人</td></tr><tr><td>圏域の入込観光客数に占める外国人観光客数の割合</td><td>H28年: 1.6% (広島県 4.1%)</td><td>広島県の外国人観光客数の割合を上回る</td></tr><tr><td>圏域の一人当たり観光消費額</td><td>H28年:4,285円</td><td>H34年:4,310円</td></tr></tbody></table>				圏域の入込観光客数	H28年:618万人	H34年:680万人	圏域の入込観光客数に占める外国人観光客数の割合	H28年: 1.6% (広島県 4.1%)	広島県の外国人観光客数の割合を上回る	圏域の一人当たり観光消費額	H28年:4,285円	H34年:4,310円			
圏域の入込観光客数	H28年:618万人	H34年:680万人													
圏域の入込観光客数に占める外国人観光客数の割合	H28年: 1.6% (広島県 4.1%)	広島県の外国人観光客数の割合を上回る													
圏域の一人当たり観光消費額	H28年:4,285円	H34年:4,310円													
安心・安全で、便利な圏域づくり～高次の都市機能の集積・強化～															
(1) 医療体制維持・充実プロジェクト															
<table border="1"><tbody><tr><td>呉市の4病院における圏域内救急医療事業患者数</td><td>H28年度:20,148人</td><td>H34年度:基準値を維持</td></tr></tbody></table>				呉市の4病院における圏域内救急医療事業患者数	H28年度:20,148人	H34年度:基準値を維持									
呉市の4病院における圏域内救急医療事業患者数	H28年度:20,148人	H34年度:基準値を維持													
(2) 交通ネットワーク機能強化プロジェクト															
<table border="1"><tbody><tr><td>JR呉線乗車人員数</td><td>H28年度:12,682,594人</td><td>H34年度:基準値を維持</td></tr></tbody></table>				JR呉線乗車人員数	H28年度:12,682,594人	H34年度:基準値を維持									
JR呉線乗車人員数	H28年度:12,682,594人	H34年度:基準値を維持													

区分	成果指標(KPI)		
	項目	基準値	目標値
誰もが暮らしやすい圏域づくり～圏域全体の生活関連機能サービスの向上～			
(1) 長寿・健康づくりプロジェクト			
圏域市町を代表する8大ウォーキング大会参加者数	H28年度:4,511人	H34年度:4,962人	
(2) 地域振興プロジェクト			
圏域農水産物の新規取引開始店舗数(飲食店等)	-	H34年度:50件(累計)	
(3) 安心まちづくりプロジェクト			
相互応援協定の締結	-	協定の締結 (連携体制の確保)	
(4) 交流促進プロジェクト			
観光・文化施設入場者数(入船山記念館, 呉市美術館, 蘭島文化振興施設の合計)	H28年度:110,096人	H34年度:115,600人	
圏域まちづくり大学を受講して実施する新規事業又は既存事業の見直し件数	-	H34年度:8件	
移住希望者への宿泊助成者数	H28年度:17人	H34年度:34人	
共同婚活イベントでのカップル成立数	-	H34年度:35組(累計)	
圏域内のイクボス宣言企業数	H28年度:17社(累計)	H34年度:21社(累計)	
(5) 次世代人材育成プロジェクト			
奨学金利用者数	-	H34年度:10人(累計)	
保育士就職支援セミナー参加者の再就職率	H28年度:60%	H34年度:80%	
(6) 行政サービス機能向上プロジェクト			
公共施設の相互利用等に係る意見交換開催回数	-	1回／年開催	
困難事務の同行支援回数	-	H34年度:8回	
圏域市町の研修受講職員数	-	H34年度:25人	

8 推進体制

(本編P 4 9)

- 本ビジョンの推進に当たっては、圏域市町の市長・町長で構成する「広島中央地域連携中枢都市圏協議会」において定期的な協議を行い、将来像の実現に向けた取組を着実に実施します。
- また、産業、大学、金融機関、医療等各分野の代表者・有識者から成る「広島中央地域連携中枢都市圏ビジョン懇談会」の意見を踏まえながら、必要に応じて改定を行います。
- なお、成果指標（KPI）の達成状況等を踏まえながら、PDCAサイクルにより各事業を推進します。

▼イメージ図

